

令和4年度林野庁補助事業

「大径化した原木等を活かした地域材による 設計合理化の技術開発・普及啓発事業」

成果報告会

国内では、人工林の高齢級化によりスギをはじめとする大径材の供給が増加しているもののその需要は少なく、国産材資源の循環利用を進め林業の成長産業化を図るためには、大径材の利用促進を図ることが不可欠です。

森林研究・整備機構では今年度、茨城県産材普及推進協議会と共同で、林野庁補助事業「大径化した原木等を活かした地域材による設計合理化の技術開発・普及啓発事業」を実施しました。

本事業では、スギ大径材から得られる大断面の製材品、特に心去り角製材品を対象とし、要求される強度性能を有する製材品を効率的に生産するための加工技術の開発に取り組みました。

本報告会では、大径材の利用促進に貢献することを目的とし事業の成果を広く公表いたします。

共催：国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所

茨城県産材普及推進協議会

日時：令和5年3月22日（水）13：30～16：10

会場：つくば国際会議場 大会議室 101（〒305-0032 茨城県つくば市竹園2丁目20-3）

Web 配信併用

会費：無料

申し込み方法：事前登録制 会場100名、web100名（先着順、参加希望者は下記問い合わせ先へE-mailで申し込み、氏名・所属・参加方法をお知らせ下さい）

web参加の方には後日参加用URLをご案内します。

次第：

1. 開会挨拶 13:30～13:35 森林総合研究所 研究ディレクター 洪沢龍也
2. 来賓挨拶 13:35～13:40 林野庁木材産業課
3. 特別講演 13:40～14:30 「国産材時代に向けた大径材利用への期待」
筑波大学 准教授 立花 敏 氏
4. 成果報告
 - 1) 大径材の効率的製材技術の開発 14:30～15:00
森林総合研究所 木材加工・特性研究領域 伊神裕司
 - 2) 心去り角製材品の効率的乾燥技術の開発 15:00～15:30
森林総合研究所 木材加工・特性研究領域 村野朋哉
 - 3) 心去り正角をラミナとする接着重ね材の製造 15:30～16:00
(株)えびす設計建築事務所 山根 光 氏
5. 閉会挨拶 16:00～16:10 茨城県産材普及推進協議会 会長 中村公子 氏

【問い合わせ先】

〒305-8687 茨城県つくば市松の里1

国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 木材加工・特性研究領域

伊神裕司 (E-mail: ikami@ffpri.affrc.go.jp, Tel: 029-829-8303, Fax: 029-874-3720)